

**Multi LABELIST V5 シリーズ
バージョンアップ内容
Ver.5.9.11.0**

2022年10月21日
株式会社サトー

バージョンアップ内容

PW4NX・FX3-LX Plusへの対応、MLウォッチでの仕分け印字対応、VS2022動作確認、その他不具合修正を行い、Ver.5.9.11.0としてリリースしました。

No.	内容	
①	新機能	lapin PW4NXに正式対応
②	新機能	FLEQV FX3-LX Plusに対応(FLEQV FX3-LXと共通)
③	新機能	MLウォッチのフォルダ監視発行でタグプリンタ使用時の仕分けマーク印字に対応
④	新機能	Visual Studio 2022(VB/VC#)でMLComponentが問題なく動作することを確認
⑤	不具合	ディスプレイ設定によりWindowsフォントが途中で切れてしまう件を対策
⑥	一覧	対応内容一覧

① lapin PW4NXに正式対応 / ② FLEQV FX3-LX Plusに対応

商品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)、MLComponent、MLComponent Plus、MLV5 WebEngine(WebComponent/PreviewComponent)
機能	全アプリケーション

lapin PW4NX及びFLEQV FX3-LX Plusに対応しました。

対象機種

- ・lapin PW4NX (国内モデル)
- ・PW4NX (海外モデル)
- ・FLEQV FX3-LX Plus

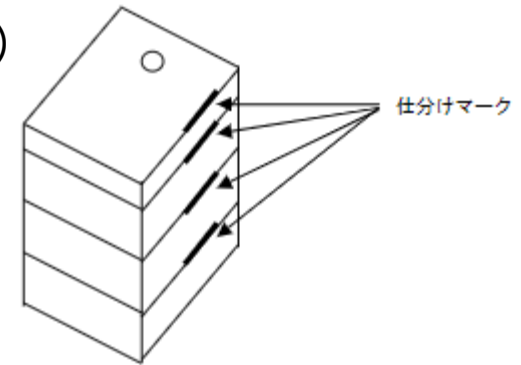


※「FLEQV FX3-LX Plus」でのレイアウト作成時は
「FLEQV FX3-LX」を選択してください。

③MLウォッチのフォルダ監視発行でタグプリンタ使用時の仕分けマーク印字に対応

商品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)
機能	MLウォッチ

MLウォッチで仕分けマーク印字に対応しました。(STシリーズ、TRシリーズ、XLシリーズ)
これと併せて発行動作設定の「仕分けマークの印字、またはカット動作のタイミング」の設定内容によってはタグが単枚カットされなくなる件を対策しました。



【制限事項】

フォルダ監視発行では、仕分けマーク、カット動作は1 レコード毎にレイアウトの設定に従って行われます。そのため複数レコードを1ファイルで発行した際には各レコードごとに仕分けマーク印字やカットが動作します。

例) ・仕分けマーク動作のタイミング = 「発行指示単位ごとに行う」

・csvファイルに商品Aが10枚、商品Bが5枚、商品Cが10枚の3レコード

「発行指示単位ごと」の設定でも商品A、商品B、商品Cの先頭のタグに仕分けマークが印字されます。

④ Visual Studio 2022 (VB/VC#) で MLComponent が問題なく動作することを確認

商品	MLComponent、MLComponent Plus
機能	全アプリケーション

Visual Studio 2022 (VB/VC#) で MLComponent が問題なく動作することを確認しました。

【制限事項】

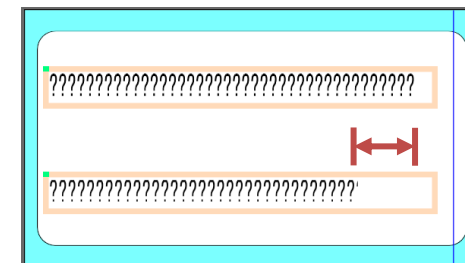
MLPreviewComponent は Visual Studio 2022 ではエラーとなるためご利用いただけません。

MLPreviewComponent をご利用の際は、Visual Studio 2019 等で開発していただきますようお願いいたします。

⑤ディスプレイ設定によりWindowsフォントが途中で切れてしまう件を対策

商品	MLV5(Enterprise/Plus/Standard/Lite)、MLComponent、MLComponent Plus、MLV5 WebEngine(WebComponent/PreviewComponent)
機能	全アプリケーション

Windowsフォント(WPF)の領域指定において
以下の条件が重なった際に文字が途中で切れてしまう件を対策しました。



【条件】

- ・MLV5のバージョンがVer.5.7.3.0～Ver.5.9.10.0
- ・ディスプレイ設定の「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する。」の値が100%以外
- ・領域指定で文字の制御が「縮小して全体を表示する」もしくは「横幅を縮小して全体を表示する」
- ・フォントの高さに対して幅の値が半分よりも小さな値
- ・フォント詳細設定のシャープ機能が有効

【制限事項】

本対策によりMLV5のバージョンによって
印字結果が異なる場合があります。

	Ver.5.7.3.0～Ver.5.9.10.0	～Ver.5.7.2.0、Ver.5.9.11.0
領域指定 (縮小して全体を表示)		

対応内容一覧

MLV5シリーズ共通		
1	機能追加	lapin PX4NXに正式対応
2	機能追加	FLEQV FX3-LX Plusに対応
3	不具合	ディスプレイ設定によりWindowsフォントが途中で切れてしまう件を対策
MLV5のみ		
4	機能追加	MLウォッチのフォルダ監視発行でタグプリンタ使用時の仕分けマーク印字に対応
5	不具合	MLプリントで行部だけの発行画面を表示した際に先頭項目の初期値が表示されない件を対策
6	不具合	Ver.5.9.5.0以降のMLデザインで、プライスC/Dの設定時に「5桁以上に設定してください」と表示され設定出来ない件を対策
7	不具合	特定の操作手順で出力先を表示させた際、エラーダイアログが出続けてアプリケーションが落ちる件を対策
MLComponent、MLComponent Plus		
8	-	Visual Studio 2022(VB/VC#)でMLComponentが問題なく動作することを確認
PreviewComponent、Web Component		
9	不具合	PreviewComponent、WebComponentのインストーラで、インストール先を変更しても反映されない件を対策